

## バイオディーゼル燃料の取組み事例紹介

事例の名称	資源循環の取組みとしてのBDF製造と活用 (東近江市)
実施主体	東近江市「あいとうエコプラザ菜の花館」
内容	「菜の花エコプロジェクト」を駆動するBDF

### 【概要】

全国に広がる「菜の花エコプロジェクト」は、1998年に東近江市（旧愛東町）から始まった地域内資源循環プロジェクトです。

本プロジェクトは、琵琶湖のせっけん運動をルーツとし、菜の花栽培を含む菜種油製造、そして廃食油の回収から粉せっけん製造、BDF精製という廃食油資源の地域内循環の取組みです。（写真①）

また、2005年には、本プロジェクトの拠点である「あいとうエコプラザ菜の花館」が設立され、持続可能な社会に向けた環境教育・学習を行ってきました。（写真②）

<https://www.city.higashiomi.shiga.jp/0000001116.html>

### 【その他特徴・効果など】

東近江市では、廃食油バイオディーゼル燃料の製造・活用を、エネルギー問題への対応だけに留まらない資源循環の取組みであると考えています。

また、2011年からは、NPO法人愛のまちエコ倶楽部が、あいとうエコプラザ菜の花館の指定管理者となり、市民と行政、そしてNPOの協働で資源循環の取組みを進めています。（写真③）

## 写真・概要図など

### ①菜の花エコプロジェクト循環図



### ②あいとうエコプラザ菜の花館



### ③NPO法人愛のまちエコ倶楽部



[\(http://ai-eco.com/\)](http://ai-eco.com/)